

【訂正】

2014年12月刊『海を渡ってきた 古代倭王 その正体と興亡』の著者紹介（カバー折り返し部分）に誤りがありました。以下のとおり訂正します。

小林恵子（こばやし やすこ）

1936年生まれ。岡山大学法文学部東洋史専攻卒業。

日本古代史をつねに国際的視野から見つめ、従来の定説を覆しつつける。

<主著>

『本当は恐ろしい万葉集』『西域から来た皇女』『大伴家持の暗号』『桓武天皇の謎』『空海と唐と三人の天皇』（以上、祥伝社）

『白村江の戦いと壬申の乱』『高松塚被葬者考』『倭王たちの七世紀』（以上、現代思潮新社）

『陰謀 大化改新』『二つの顔の大王』『白虎と青龍』『聖徳太子の正体』『広開土王と倭の五王』他（以上、文藝春秋）

また古代通史として『小林恵子古代史シリーズ』（現代思潮新社）全9巻がある。